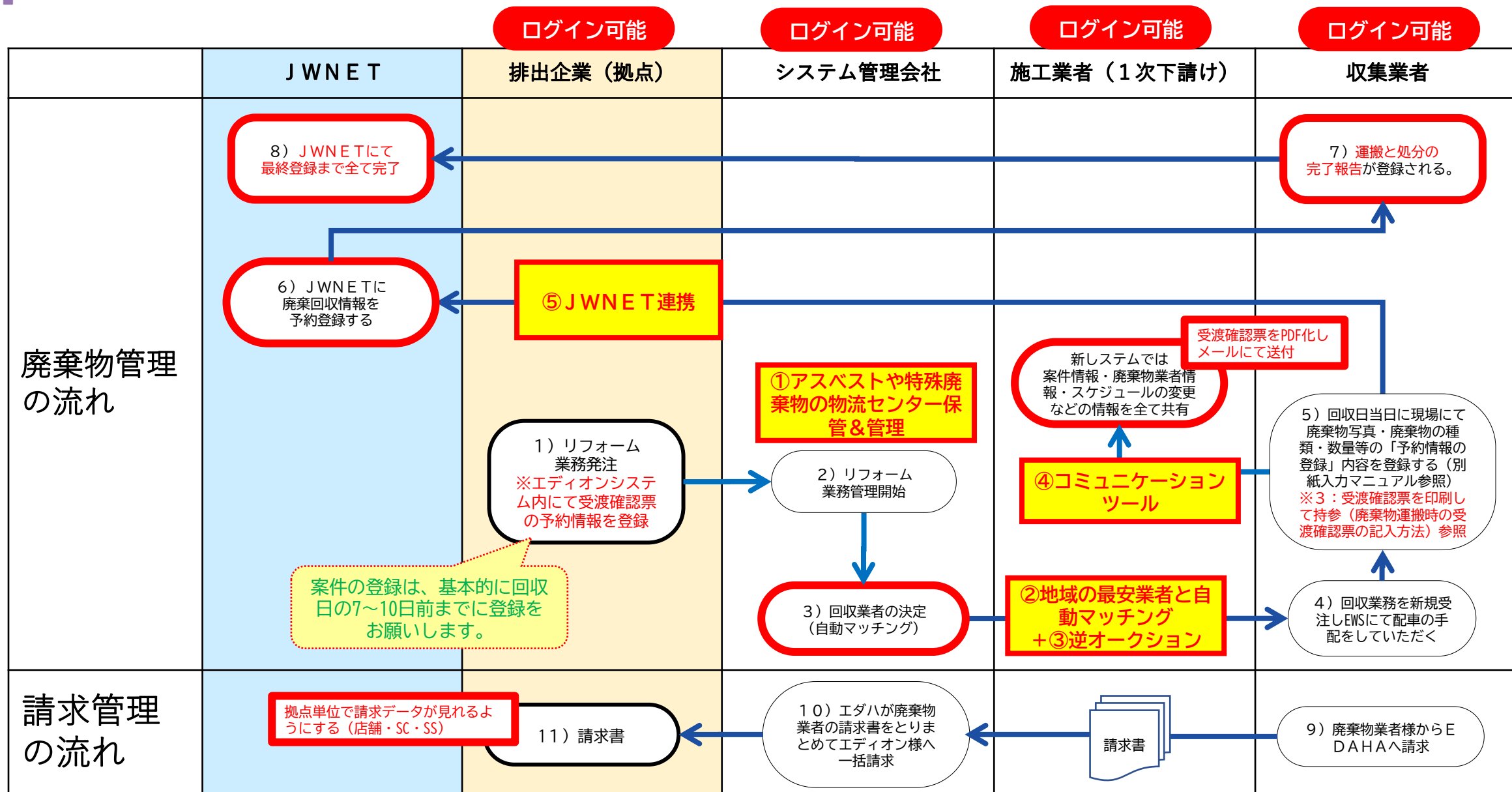


# 廃棄管理システムについて



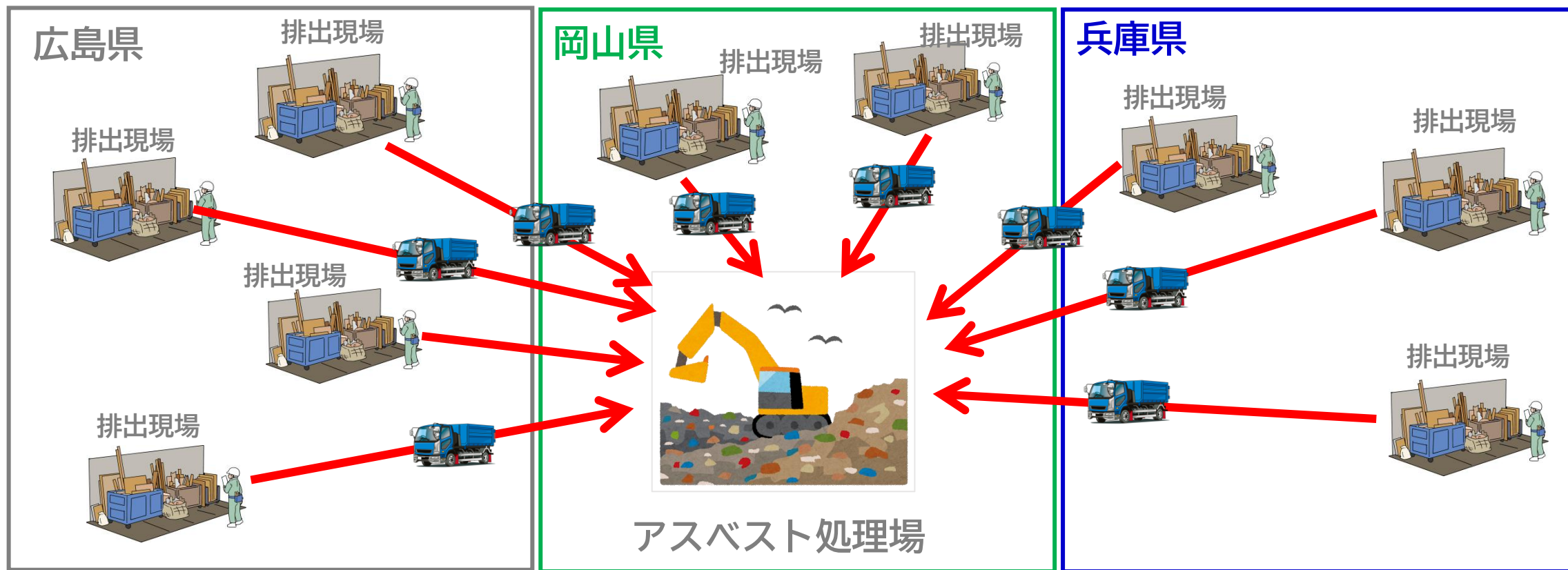
# 業務フロー





# ①アスベストなど特殊廃棄物の拠点保管による効率的運用

■各県ごとに発生したアスベストは個別に少量運搬しているのが非効率

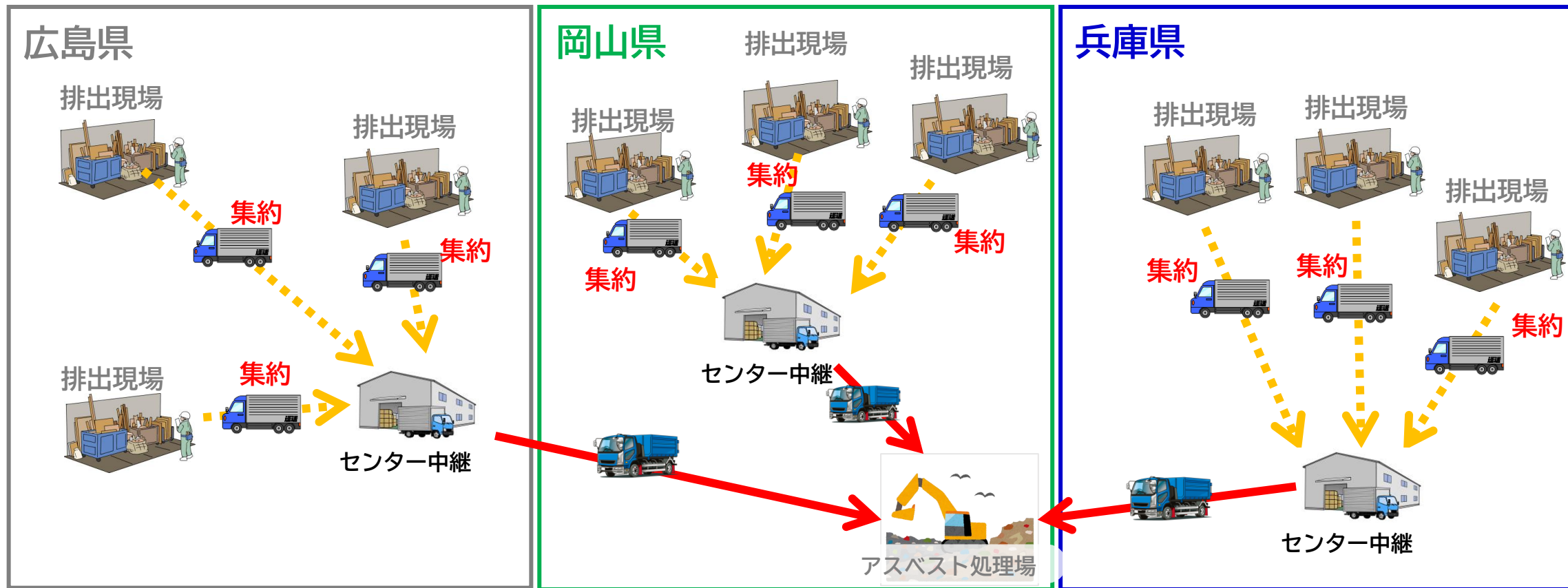


これらを一旦物流拠点に集めてまとめて排出する事で運搬コストを削減できる



# ①アスベストなど特殊廃棄物の拠点保管による効率的運用

■各県ごとに発生したアスベストは個別にバラバラと少量運搬（1回あたりの平均運搬量1.4m<sup>3</sup>）

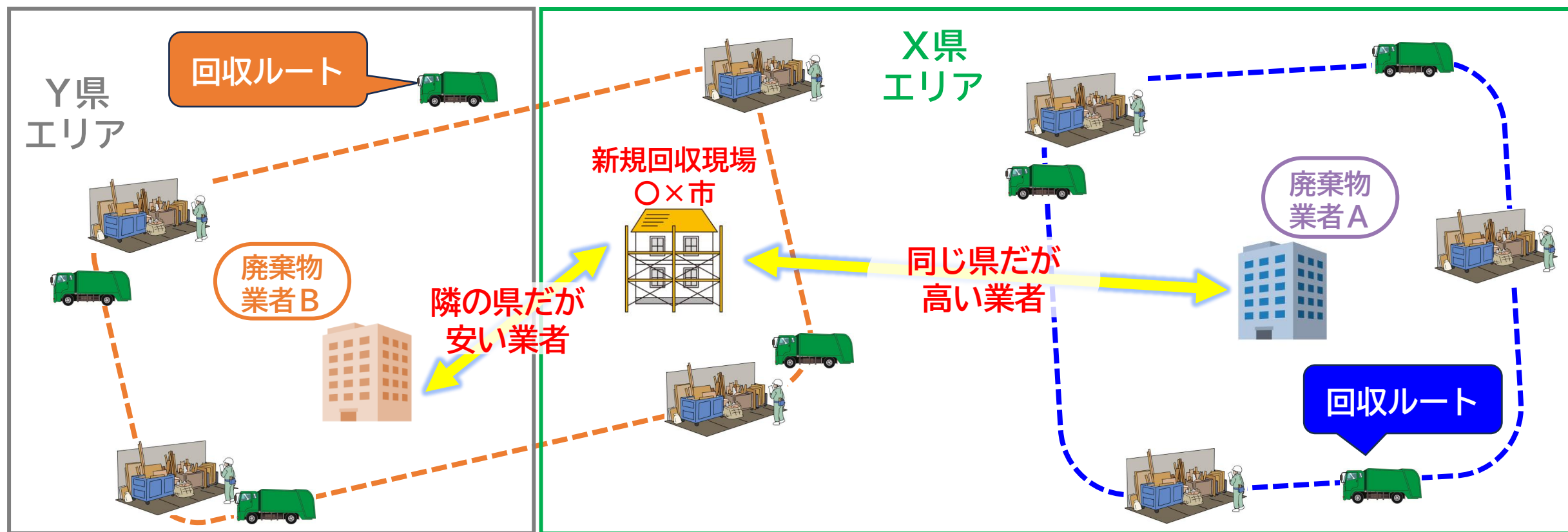


どこの拠点にどの廃棄物がどれだけ溜まっているかを管理しないといけない（理論在庫管理）



## ②自動マッチング機能による最安業者の自動選定

- 1) 既存の配車では**県単位で固定業者による固定配車**になっている。
- 2) 市町村単位の細かい回収業者ごとの料金設定から自動で配車選定をできる。

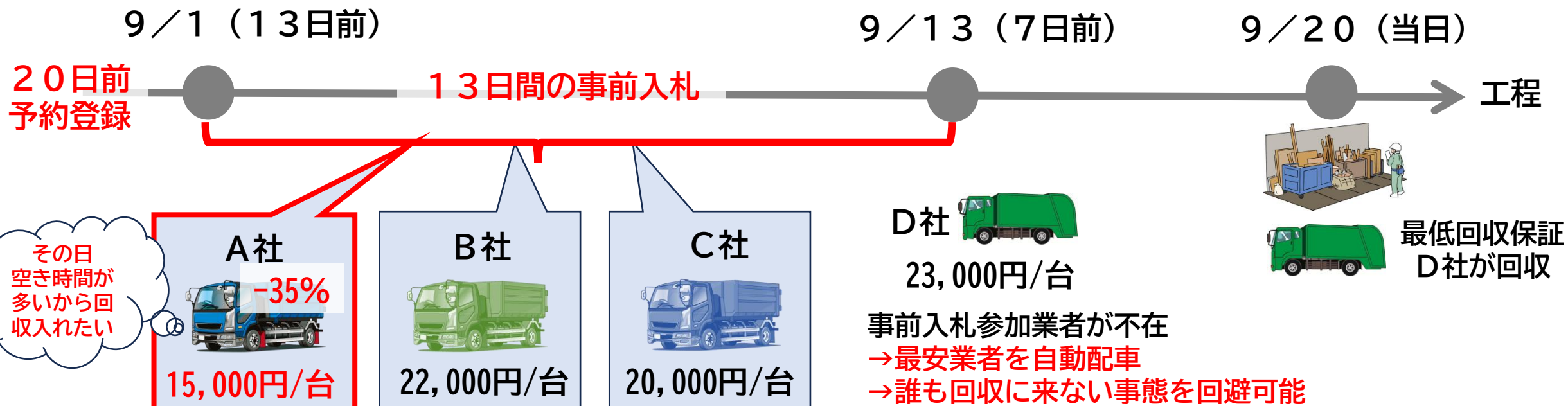




### ③逆オークションによる（競下げ方式）にコスト削減

- 1) 予約登録が早いと事前入札が開始され、回収日にルート上で回収したい業者が入札に参加できる。
- 2) 最終回収日の7日前までにコスト削減回収提案が来なければ従来のエリア最安値業者が選ばれる。

#### <事前入札にコスト削減事例>



廃棄回収を安くてもやりたい収集業者とのマッチング&オークション





## ①コミュニケーションコストの削減 ～現場トラブル～

回収日時を  
変更するケース

施工業者



回収日時を○日後の  
×時に変更したい

管理会社



回収日時を○日後の  
×時に変更したい

排出企業  
担当者



実際のトラブル)

担当者に連絡つかないまま回収日当日を迎え施工管理者が回収現場に立ち会えず

みなしアスベスト  
の回収のずれ

施工業者



ブルーシート  
の廃棄物は  
アスベスト  
ではないよ

回収業者



管理会社



アスベストなし  
で処分場に搬入

排出企業  
担当者



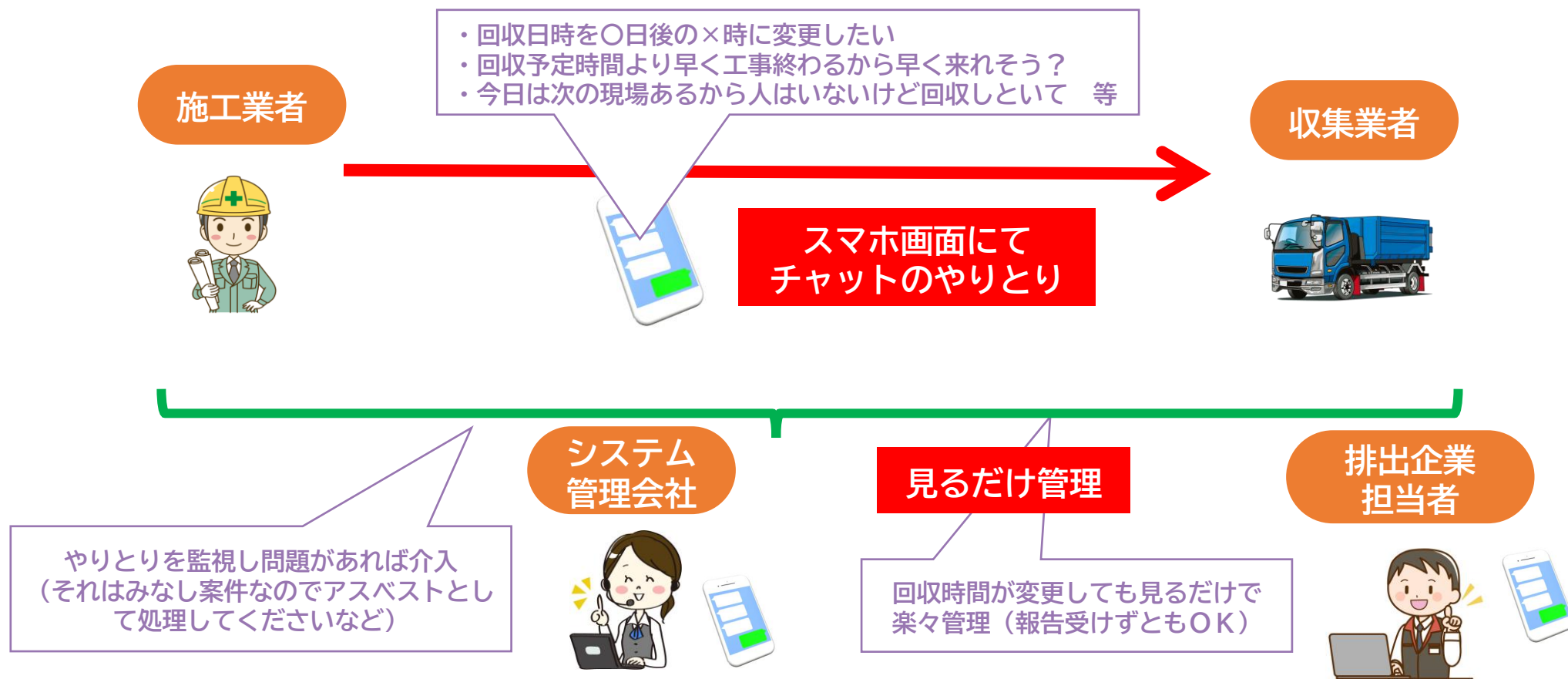
みなし案件な  
のになぜ？

実際のトラブル)

アスベストのみなし案件なのに、施工業者から現場指示でアスベストとして処理しなかった（お客様からアスベスト処理費用の返還を求められた）



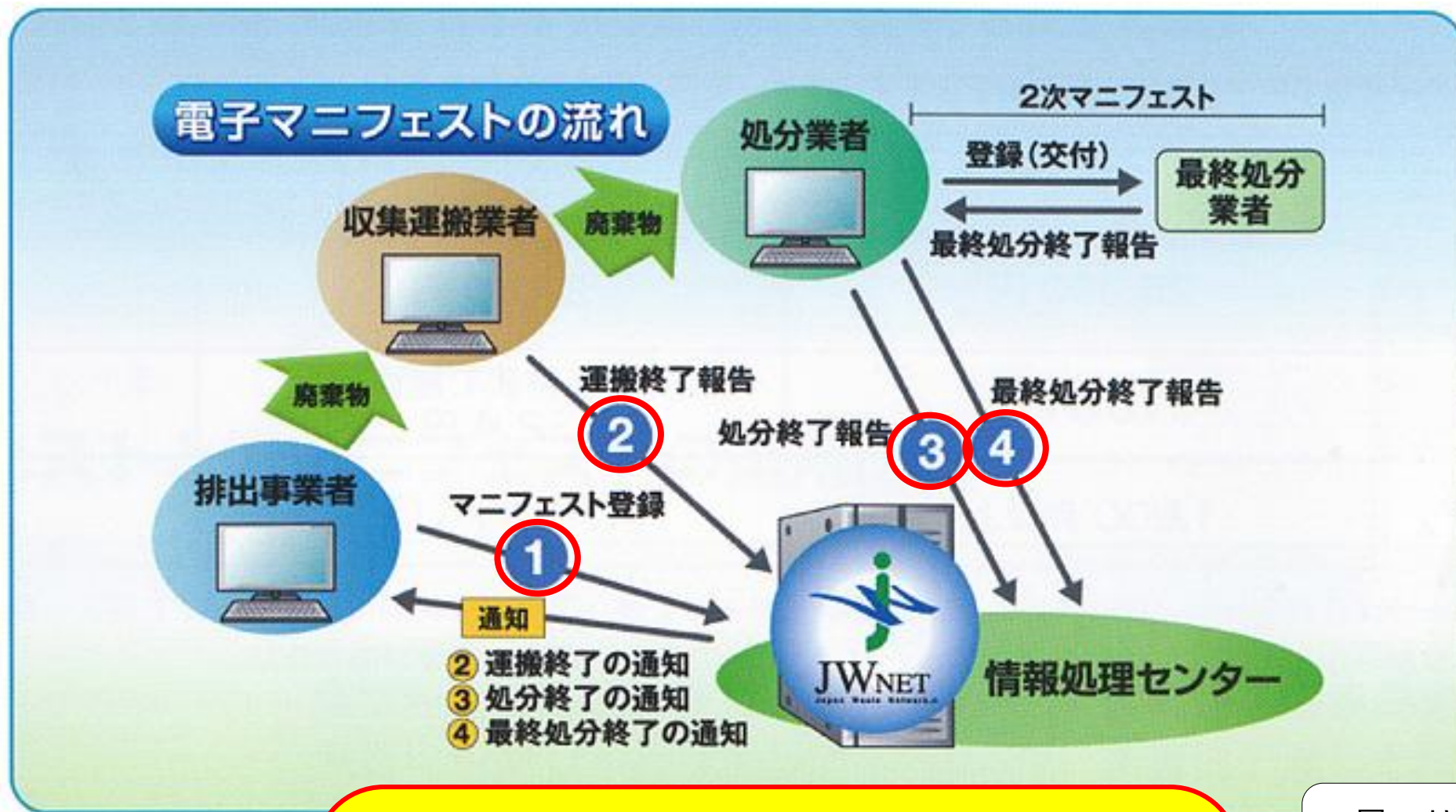
# ①コミュニケーションコストの削減 ～効率的な運用～







## ⑤ JWNETへの連携



①、②、③、④のそれぞれの工程が終わるごとに  
3日以内に登録しないといけないルール

図 JWNETのHP